



サンリツオートメイショ杯

# 第9回 レスキューロボットコンテスト

## 競技会

日時: 2009年8月8日(土), 9日(日) 10:00~17:00 (入場は, 9:30~16:30)  
会場: 神戸サンボーホール

### レスコンへようこそ

レスキューロボットコンテスト(略称: レスコン)のアイデアは、阪神・淡路大震災の経験を踏まえて始まったレスキューシステムの研究会の中から生まれました。

最近レスキュー技術の研究は活発になってきています。一方で、本当に役に立つレスキューシステムの構築には、研究的な側面だけではなく、開発の継続性と社会の理解を得ることも重要です。このような考えに基づいて、本コンテストは防災やレスキューの啓発や広報を主眼において開催しています。

レスコンは、1/6の模型を使っており、参加チームの多くは高校生・高専生・大学生です。しかし、これは単なる「レスキューごっこ」ではありません。本物のレスキューロボットに通じるエッセンス(遠隔操縦技術、対象物をやさしく扱う技術、複数のロボットの協調技術など)がいくつも詰まっています。

競技に参加した皆さんや見に来られた皆さんが、防災やレスキューの大切さや難しさについて思いを巡らせ、安全で安心な社会を作っていくヒントを見つけたり、将来、本物のレスキューロボットの研究開発を目指したりして下さることを期待しています。

2009年8月8日 レスキューロボットコンテスト実行委員会  
実行委員長 土井 智晴



### ストーリー

ここは『国際レスキュー工学研究所※』。この研究所では、レスキュー技術の評価と訓練のために、コンテスト形式で実験が行われている。研究所内には、大地震で倒壊した市街地を模擬した1/6スケールの実験フィールドが構築されており、いままさにレスキュー訓練が開始されようとしている。今回の状況設定は次のとおりである。

状況1) 瓦礫の中には実験用レスキューダミーが数体設置されている。

状況2) 二次災害のおそれがあり、人間が立ち入ることができない。

そこで、遠隔操縦のレスキューロボットの出動だ！ロボットから送られる映像を頼りに、一刻も早くガレキや障害物を取り除き、レスキューダミーを優しく助け出し、安全な場所へ運ぶことが任務である。

※今のところは、架空の研究所です。

### スケジュール

#### 8月8日(土)

10:00~12:00 ファーストミッション 第1~3競技  
13:00~17:00 ファーストミッション 第4~10競技

ファーストミッションでは、参加19チームからファイナルミッションに進出する4チームを選びます。セカンドミッションでは、さらに2チームを選びます。

レスキューロボットコンテスト実行委員会は、「技術を学び 人と語らい 災害に強い世の中をつくる」という理念の下に防災啓発活動を行っています。

#### 8月9日(日)

10:00~11:30 セカンドミッション第1~3競技  
11:30~12:00 レスキュードッグデモンストレーション  
13:00~14:00 レスコンロボット操縦体験 ※  
14:00~16:00 ファイナルミッション第1~3競技  
16:00~16:30 飛び立て！ヘリテレカメラ  
～無人探査ヘリを目指して～  
三輪 昌史(徳島大学大学院 講師)  
16:30~17:00 表彰式(成績発表)・閉会式

※当日受付: 11ページをご覧ください。

## 今回の新しい試み

### 特殊ガレキ（家ガレキ）

今回は、特殊ガレキとして「家ガレキ」を導入します。これは、倒壊した家屋を模擬していて、屋根はありませんが、柱と梁と壁、および床材で構成されており、その中に一部のダミヤンが置かれています。これは、簡単に分解できず、持ち上げることも困難ですので、狭い隙間からダミヤンを救出する工夫が必要です。

### 技術課題「ダミヤンを識別せよ」

今回のダミヤンは、1体ごとに別々の個体情報（体重、音、光、胸のマーク）を持っています。これをロボットに搭載されたカメラやセンサ類を利用して識別して搬送完了より前に報告します。その報告が正しければ、「個体識別」のミッションポイントが与えられます。

## 競技の概要

競技会場には、市街地を模擬した1/6スケールの実験フィールドがあり、その中に要救助者を模擬したレスキューダミー（愛称ダミヤン）が配置されています。フィールドの中に坂道や高台や歩道橋なども設けています。このフィールド内で同時に2チームが競技を行います。

競技において、最初にプレゼンテーション（2分）を行ない、次に作戦会議（1分）を開いて、ヘリテレカメラで撮影するカメラ映像を基に、ダミヤンの救助作戦を立てます。その後、レスキュー活動（12分）を行ないます。

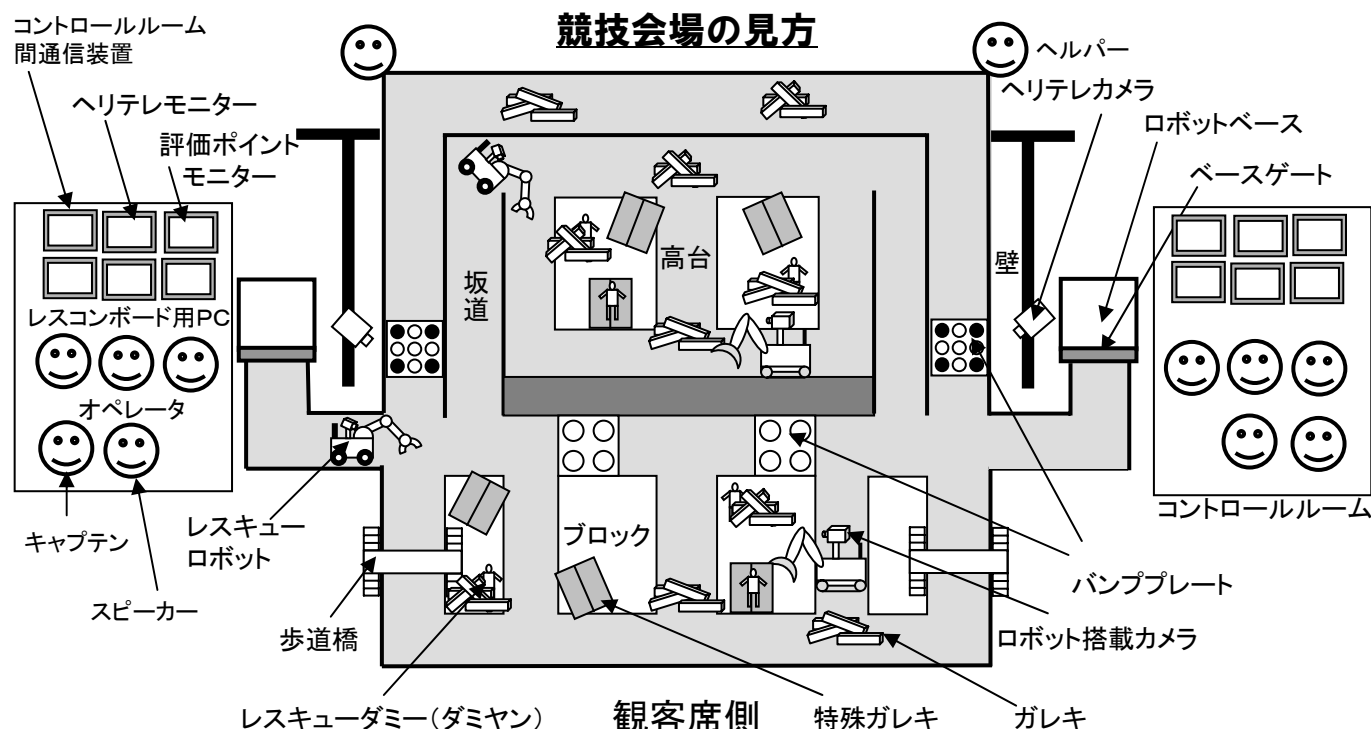
各チームのロボットは、ロボットベースから出動し、レスキュー活動時間内に3体のダミヤンを連れ帰らなければなりません。オペレータはコントロールルーム内でロボットに搭載されたカメラの映像だけを頼りにロボットを操縦します。また、競技中に、コントロールルーム間通信装置を使用して、チーム同士で連絡を取ることができます。

## チームメンバー

チームを統括する「キャプテン」、チームのアピールを行う「スピーカー」、ロボットの操縦、ヘリテレカメラの操作を行う「オペレータ」、リスタートの際にフィールド上のロボットをロボットベースまで運搬する「ヘルパー」、レスコンボードおよびそれに関連する機器の管理を行う「レスコンボード管理」、相手チームと連絡を取り合う「コントロールルーム間通信者」で構成されます。チームメンバーは、最大10名まで登録できます。

## ロボット

ロボットにはカメラが搭載されており、オペレータはフィールドを直接見ずに、カメラの画像だけを頼りに無線で遠隔操縦を行います。複数台のロボットは競技開始時にはロボットベースに待機しており、スタートとともに、通路を通して被災区域内の現場に向かいます。競技開始時に全機がロボットベースの枠内に収まることが求められています。しかし、台数、寸法、重量、エネルギー源などには制限は設けられていません。自由な発想を促すために、できるだけ制限を設けないという方針です。



## レスキューダミー（愛称：ダミヤン）

要救助者を模擬した身長20～30cmの人形で、ゴムとスポンジでできた柔らかい体をしています。圧力センサや加速度センサを内蔵しており、その信号をフィールド外のコンピュータへ電波で送信します。それに基づいて痛みや不快感を計算して画面に表示し、フィジカルポイントを評価します。各チームが救出すべきダミヤンの数は1競技3体です。

技術課題「ダミヤンを識別せよ」のために、各ダミヤンには、体重、音、光、胸のマークが個体情報として設定されています。



レスキューダミー（ダミヤン）

## 点数評価

競技ポイント（900点満点）

＝ファーストミッション確定ポイント（450点満点）  
＋ファイナルミッション確定ポイント（450点満点）

総合ポイント（1500点満点）

＝競技ポイント＋審査員ポイント（600点満点）

各ミッションの得点は、以下の二つのポイントを足したものです。

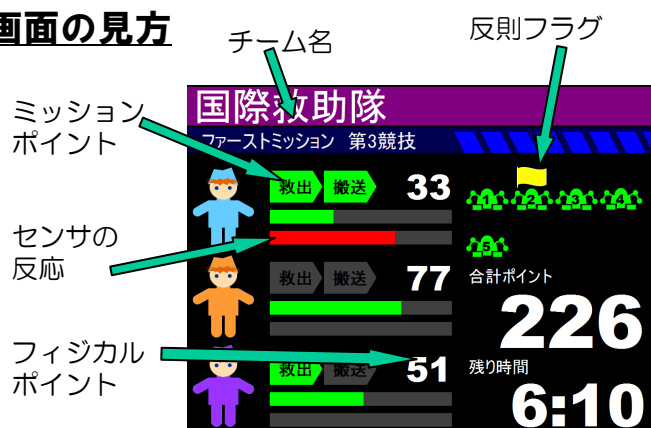
・**フィジカルポイント**：レスキューダミーの体力を表しています。時間の経過と共に値が徐々に減っていき、レスキューダミーに内蔵されたセンサが力や衝撃を検出する度に値がさらに減ります。これらは、レスキューダミーごとに評価され、最初の値は100点です。

・**ミッションポイント**：救助作業の達成度を評価します。「救出完了」「搬送完了」および「個体識別」の達成についてそれぞれ所定のポイントが加えられ、満点はレスキューダミーごとに50点です。

## 反則

レスキューに反する行為、フィールドやダミヤンの破壊、危険行為などに対しては、審判の判断で反則が採られます。反則は、「イエローフラグ（警告）」「レッドフラグ（退場）」「ブラックフラグ（失格）」の3つに分類されます。これらに対するペナルティは、競技の一時停止、該当ロボットまたは該当者の退場、競技の没収です。

## 画面の見方



## 参加チーム（19チーム）

### 主催者枠（1チーム）

なだよりあいをこめて（神戸市立科学技術高校 科学技術研究会）

### 一般選出枠（18チーム）

R. U. R.（東京農工大学 ロボット研究会）  
MS-R（金沢工業大学 夢考房）  
O. U. S. 桃太郎（岡山理科大学 知能機械工学科）  
O. I. T. OB（大阪工業大学 OB）  
おかQ（岡山大学 ロボット研究会）  
がんばろうKOBE（神戸市立高専）  
救命ゴリラ！（大阪電気通信大学 自由工房）  
K. U. R. C.（京都大学 機械研究会）  
SHIRASAGI（兵庫県立大学 ロボット研究会）  
太助隊（産業技術短期大学）  
DRP（同志社大学）  
レスキューロボットプロジェクト  
T. R. R. L（津山高専 電子制御工学科）  
Fukaken（大阪府立高専 福祉科学研究会）  
メチャ！（岡山県立大学 ロボット研究サークル）  
やさしさのNICK（近畿大学 ロボット研究会）  
レスキューHOT君（近畿大学 産業理工学部）  
レスコン工房（名古屋工業大学 ロボコン工房）  
六甲おろし（神戸大学）

## スケジュール

### ファーストミッション 8月8日（土）

	青サイド	赤サイド
第1競技	なだよりあいをこめて	おかQ
第2競技	SHIRASAGI	O. I. T. OB
第3競技	やさしさのNICK	六甲おろし
第4競技	T. R. R. L	レスキューHOT君
第5競技	O. U. S. 桃太郎	MS-R
第6競技	救命ゴリラ！	レスコン工房
第7競技	メチャ！	DRP
第8競技	R. U. R.	Fukaken
第9競技	K. U. R. C.	がんばろうKOBE
第10競技	太助隊	（なだよりあいをこめて）

確定ポイント上位4チームがファイナルミッションへ、その下の6チームがセカンドミッションへ進みます。

### セカンドミッション 8月9日（日）午前

組み合わせはファーストミッション終了後に決定します。上位2チームがファイナルミッションへ進みます。

### ファイナルミッション 8月9日（日）午後

組み合わせはセカンドミッション終了後に決定します。レスコン一番のクライマックスです。

## 表彰

チーム賞	個人・ロボット賞
・レスキュー工学大賞 （計測自動制御学会賞）	・ベストロボット賞 （日本ロボット学会賞）
・サンリツ オートメーション杯	・ベストプレゼンテーション賞
・ベストパフォーマンス賞	
・ベストチームワーク賞	
・消防庁長官賞	
・日本消防検定協会理事長賞	



## チーム紹介 (1/5)

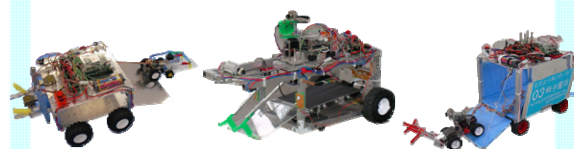
### 神戸市立科学技術高校 科学技術研究会 なだよりあいをこめて

捜索と救助に分け、迅速な救助活動を実現

①機動性の高いロボットが、  
フィールドを探索しダミヤンを捜索

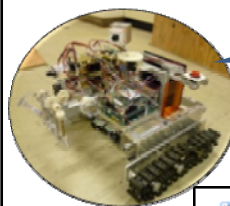


②それぞれ特徴を持った3機のロボットが  
個別に救助活動を行う



**ダミヤン全体救出します!**

### おかQ ～岡山大学ロボット研究会～



バケットで  
負担をかけない救出を実  
現!!

**アールビー**

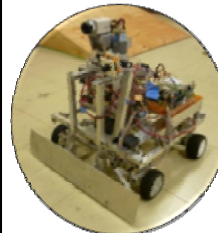
**トラックロス**

子機3体による連携救出!!

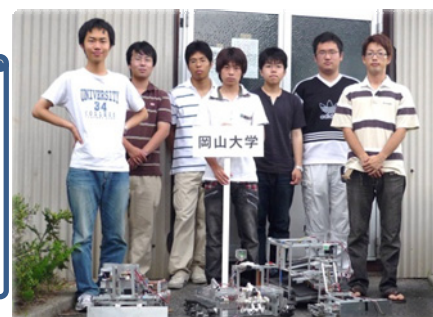


**サーデャー**

ダミヤンの位置、  
状況を知らせるマーカ―設  
置!!



**ダミヤンに  
やさしい  
救助を  
目指します!!**



SHIRASAGI

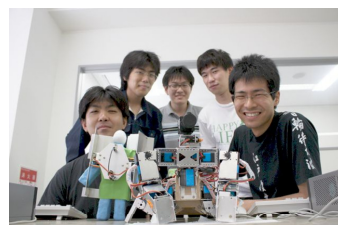
兵庫県立大学  
ロボット研究会

**つながり**

私達はレスキューの輪をつなげます

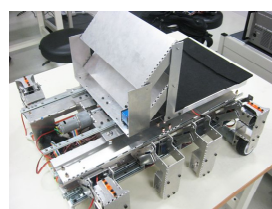


O.I.T.OB

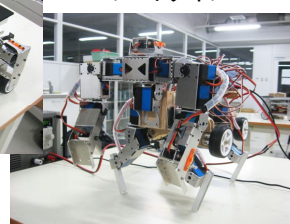


大阪工業大学のOBからなる社会  
人チームです。ダミヤン救出を目  
標に5年ぶりの参加です。

スマートキャット8



プロトタイプ



「脚歩行」と「アタッチメント」の二つの技術で

ガレキ踏破とダミヤンの丁寧な搬送を目指しています

**発想はシンプルに  
アプローチは複雑に**

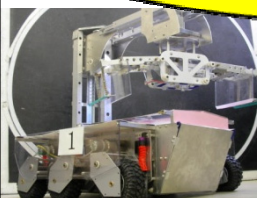
## チーム紹介 (2/5)

### やさしさのNICK 近畿大学ロボット研究会



NEW(新しい)  
Ideal(理想)  
Create(創造する)  
Kindai roboken  
(近畿大学  
ロボット研究会)  
それが私たち  
NICKです。

全てのダミヤンにやさしさを！！



- ・1号機 アイン
- ・2号機 ツヴァイ
- ・3号機 ドライ(特殊瓦礫に特化)

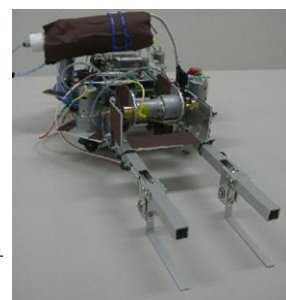
万能型の大きなロボット3台で、  
やさしいレスキューを目指します！！

チーム：六甲おろし  
レスコン出場6回目  
地元、神戸大学の  
チームです。

これまでは  
「安全とやさしさ」

「神速」

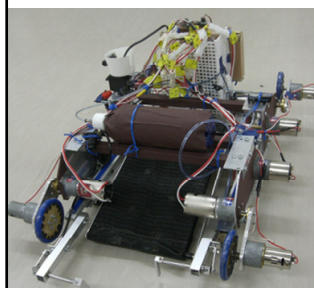
といったテーマを  
取りあげてきました。



1号機ナナホ

シ  
**六甲おろし**

2号機クワガタ



今年はロボットと  
メンバーの

「連携」

を強化しました。  
チームワークで  
安全やさしく速い  
救助を目指します。

**神戸大学**

### TRRL ティール

津山高専電子制御工学科

コンセプトは『実際の災害現場を想定した  
レスキュー活動』です。



一号機 SQUARE

万能なハンドで  
『確実』に

二号機 FORM  
臨機応変なタイヤで  
『迅速』に



三号機 DELTA

現場の情報を収集し  
『サポート』を



マシンの特長を生かして  
『全ダミヤン救助!!』

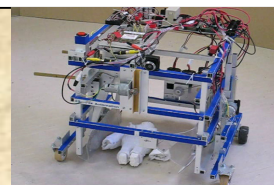
### レスキューHOT君

近畿大学産業理工学部

1号機

スウィーパ

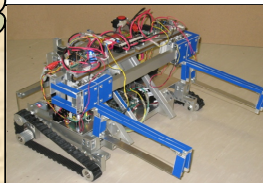
包み込むように保護！



2号機

ホーンズ

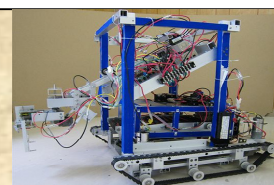
特殊ガレキ専用！



3号機

キャリア&ジュニア

2台が分離して救助！



やさしくて素早い  
救助を実現します！



## チーム紹介 (3/5)



# O.U.S 桃太郎

～岡山理科大学知能機械工学科～



1号機  
PHEASANT



2・3号機  
HIDEYOSHI(Jr)



4・5号機  
TUNAYOSHI(Jr)

「ガレキ除去」  
「搬送」  
「視覚サポート」  
臨機応変に対応できる機体！

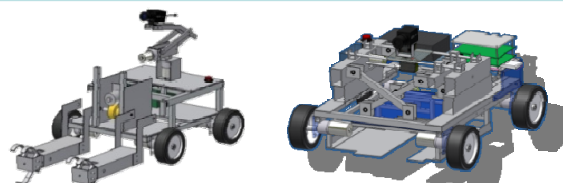
ゴム人工筋を搭載した柔軟なハンドで、ダミヤンを優しく把持！

可動式ベッドで迅速に救助！

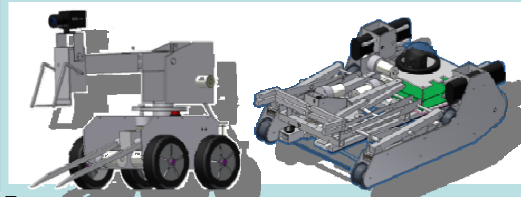
透明ボディで安心な搬送！

## MS-R

金沢工業大学 夢考房



Aチーム：1番にフィールドに入る先発部隊



Bチーム：専用操作機器を使った高度な救助



2チーム4台のロボット  
& 専用操作機器を駆使し

全ダミヤン救助を  
達成します！

## 救命ゴリラ！

ひとづくり ものづくり 未来づくり

大阪電気通信大学  
自由工房



挑戦×挑戦×挑戦

4度目の挑戦、レスキュー工学大賞  
目指してがんばるぞ！



チーム名

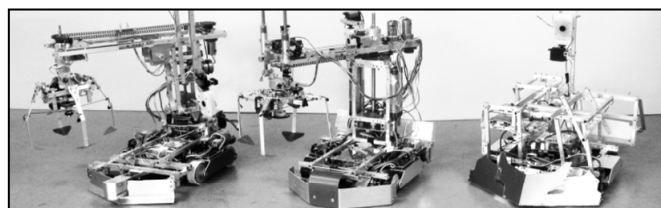
## レスコン工房



名古屋工業大学ロボコン工房

特徴 救助・搬送を単独で実現する小型機体

- ✓ 小型な機体上にバンパー・アーム・ベットをすべて搭載
- ✓ フィールド上のどこでもロボット同士のすれ違いが可能



01初 可動バンパー HAJIME カメラアーム  
02鏡 バンプカバー KAGAMI スピーカー  
03巡 家ガレキ特化 MEGURU 音声解析

レスキュー活動中の注目ポイント

- 1号 初 カメラを高く展開し、ヘリテレの死角をカバー
- 2号 鏡 バンププレートに橋をかけ、搬送時の振動を軽減
- 3号 巡 特化したアームで家ガレキからすばやく救出

他にも…情報を統合し、パソコン上に地図を作成  
スピーカーによるダミヤンへの呼びかけ  
ダミヤンの声(周波数)の解析 など

チームカラー

〔赤〕

詳しくはレスコン工房のポスターを参照

## チーム紹介 (4/5)

**メヒヤ!**  
岡山県立大学  
ロボット研究サークル

変形ロボットを含む3機のレスキューロボットを  
用いてダミヤン3体の救助を目指します

1号機 ベルワンド

2号機 アルメーク

3号機 トウルーメア

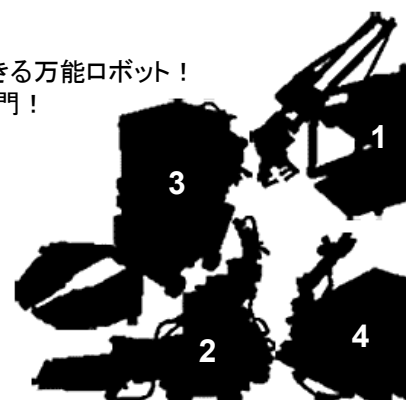
## DRP

### 同志社大学 レスキューロボットプロジェクト

ダミヤンの笑顔を求めて...

レスキュー開始します!

- 1号機: なんでもできる万能ロボット!
- 2号機: 家ガレキ専門!
- 3号機: 救助専門!
- 4号機: 搬送専門!

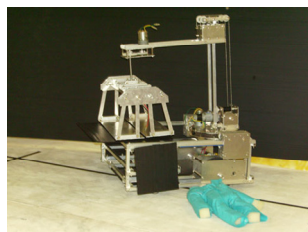
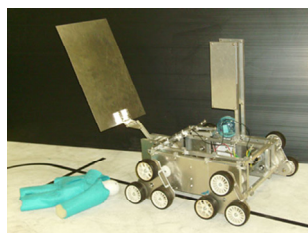
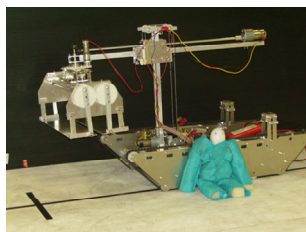


## 東京農工大学 R.U.R.

ダミヤンを

見つけて

助けて



運び出す!



## FUKAKEN

### 府立高専 福祉科学研究会



私たちFUKAKENは『安全・確実』を基本とし、いかなる作業においても『やさしさ』を忘れません!!!

1、2号機 - エレベータ機構

3号機 - 家瓦礫救助

4号機 - 小型万能親子機

機能の異なるロボットで、幅広い状況に対応した救助を!!



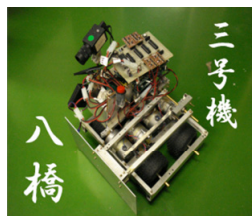
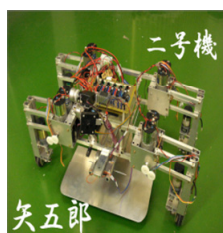
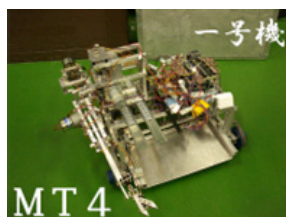
## チーム紹介（5/5）

### K.U.R.C

#### 京大機械研究会

K.U.R.C.はKyoto University Robot Creatorsの略です。

競技会では、ロボットの自由度を生かした、  
迅速な救助を目指します。



### がんばろうKOBE

#### 神戸市立高専

< ロボット紹介 >

1号機

クローラタイプの走行系  
により悪路でも安定した  
走行が可能！

2号機

空気圧を用いたハン  
ド爪によりダミヤンを  
優しく救助が可能！

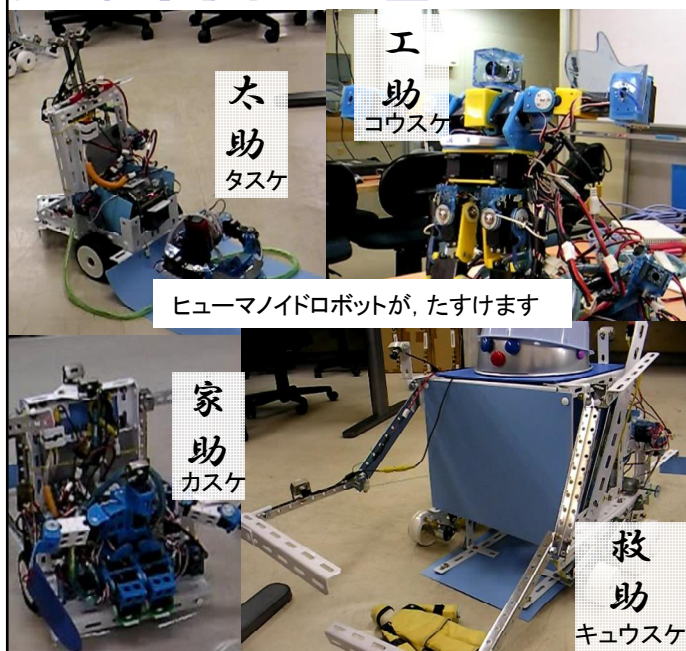
3号機

4輪駆動の走行系によ  
りダミヤンを迅速に搬  
送が可能！

3機のロボットで

安全・迅速な救助を目指します！

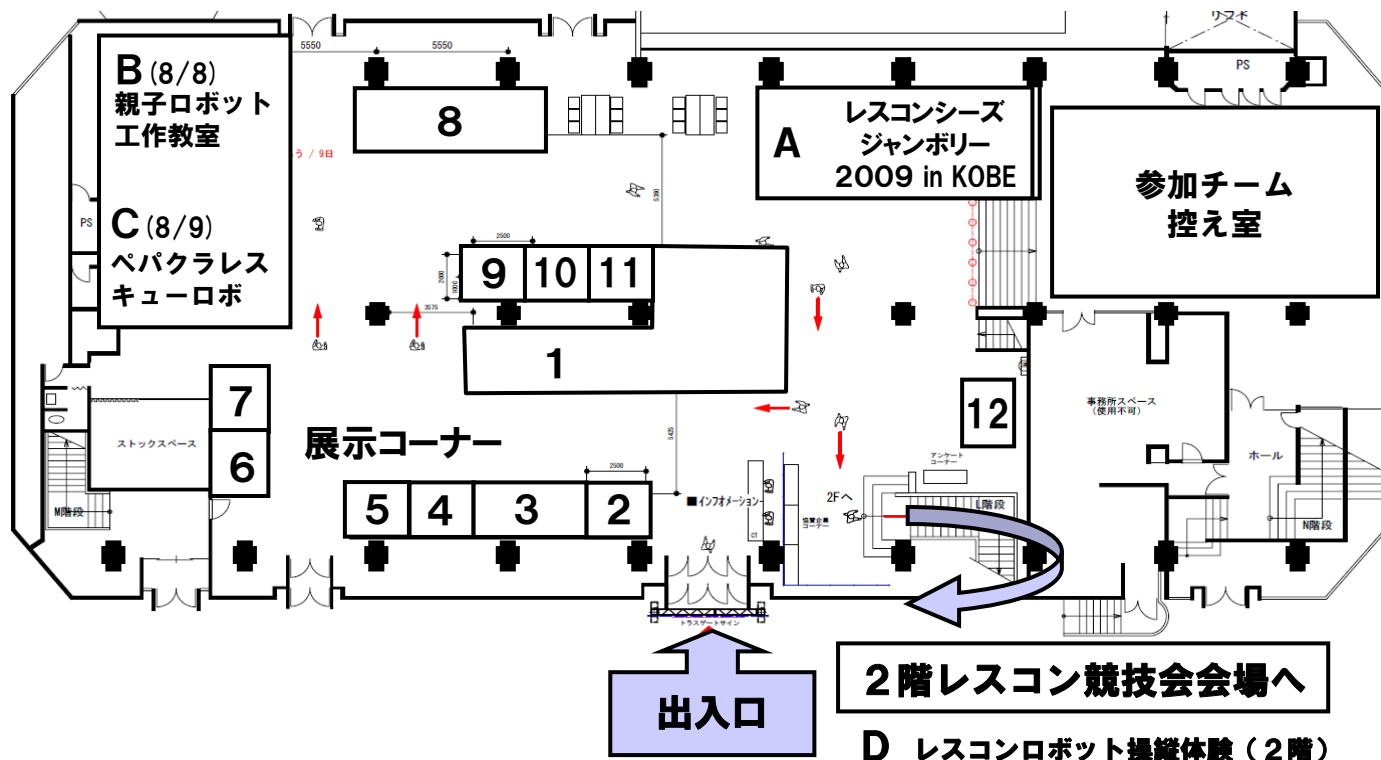
## たすけたい C.I.T 太助隊 産業技術短期大学





# あそぼう！まなぼう！ロボットランド（1階）

会場の1階では。レスキューロボットの試作機の展示、企業や消防関係団体の展示、操縦体験、工作教室などを行っています。競技会と共にご覧ください。



1. サンリツ  
オートメーション(株)  
「遠隔操作IPシステムご紹介。  
ロボットをリアルに操作！」



レスキューロボットに搭載されている遠隔操作IPシステム「レスコンボード」での遠隔操縦を体験しよう！レスキューロボット展示、JAXA（宇宙航空研究開発機構）の実験で使用された遠隔操作模型展示も行っています。

2. レスキューロボット  
コンテスト実行委員会  
「レスコンの目指すもの」



レスキューロボットコンテストの概要などを説明します。

3. NPO法人  
国際レスキューシステム  
研究機構  
「レスキューロボットの展示」



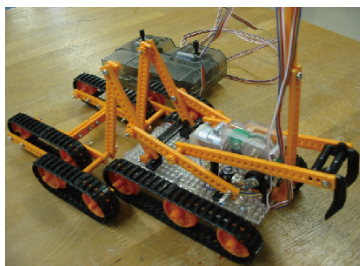
国のプロジェクトで開発しているレスキューロボット（探査ロボット）の実物を展示し、映像やパネルを交えながらその詳細をご紹介します。

**4. NPO法人  
日本レスキュー協会  
「犬とともに社会に貢献する」**



災害救助犬のことをもっと知って頂けるようデモンストレーションを行います。また、ブースでは売り上げが活動資金となりますのでオリジナルグッズの販売も行います。

**5. 神戸市立青少年科学館  
「レスコンJr. 神戸版の案内/  
科学館ロボット探索マップ」**



小学生のレスコン大会。「第2回レスキューロボットコンテストジュニア神戸版」神戸市立青少年科学館で開催／科学館ロボット探索マップ配布。科学館のロボットたちに会いに行こう。

**6. NPO法人  
KOBE鉄人PROJECT  
「KOBE鉄人PROJECT」**



いよいよ鉄人28号18mモニュメントの建設がスタートしました！新長田・若松公園ではその建設の様子を目の前で見いただけます。まさに、巨大ロボットが作られる過程を是非ともご覧ください。

**7. (有)ピノキオ  
「七福神と遊ぼう」**



- ① 踊る七福神の籠の景品を竿で釣りゲット。景品は貰える。
- ② すくいロボットを操り、景品をゲット。景品は貰える。

**8. 日本消防検定協会  
「人々の安全、安心を防火  
安全技術で支えています」**



展示パネル(当協会紹介、住宅用火災警報器関連)。展示物(閉鎖型スプリングヘッドカットモデル)ロボット関連(二足歩行ロボット、wakamaru)。タッチパネル式クイズ、裸眼3Dモニター及び大型モニターによる放映。

**9. 神戸市消防局  
「安全・安心の最前線」**



救助資機材、住宅用火災警報機、AEDを展示紹介します。

**10. 神戸市危機管理室  
「東南海・南海地震に備える」**



(写真提供: 神戸市消防局)

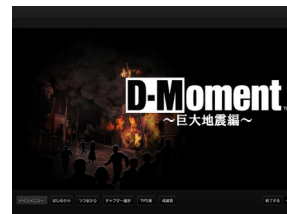
今後30年以内に発生する確率が50～70%とされている東南海・南海地震について、パネルで紹介するなど、災害への備えについて役立てていただける展示を行います。

**11. 兵庫県・神戸市  
「兵庫・神戸の科学技術・観光  
などの案内」**



神戸ビエンナーレ(10月3日～11月23日)や国際フロンティア産業メッセ(9月3・4日)など、兵庫県・神戸市のロボットや産業振興・芸術文化等に関する取り組みを紹介します。

**12. (株)SGラボ  
「地震防災啓発ソフト『D-Moment  
～巨大地震編～』  
の展示販売」**



直下型地震を疑似体験！ 楽しみながら、地震防災を学べるPCソフト「D-Moment～巨大地震編～」の展示販売を実施します。さらに各日先着500名様には、防災用ホイッスルをプレゼント！

## 参加型イベント

### A レスコンシーズジャンボリー2009 in KOBE (ミニレスコンを楽しもう！)

レスコンシーズ実行委員会

8月8日(土)、9日(日)

当日随時受付・無料

今年は、レスコンシーズ安芸版(広島)と浪速版(大阪)の競技フィールドを集めて、ジャンボリー(複数の競技フィールドを一同に会した競技会)を開催します。是非レスキュークローラーを操縦して各フィールドを体験してください。



### B 親子ロボット工作教室(初級)

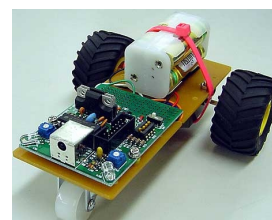
こうべロボットスクール (<http://www.netday.gr.jp/members/169/krs/>)

8月8日(土) 10:00~16:30

対象: 小学4年生~中学3年生

参加料: 5,250円(キット代) はがきによる事前受付のみ

自動車型ロボット「梵天丸」の組立とプログラミング、ミニロボコンの開催。



### C ペパクラレスキューロボットアームをつくろう!(紙すきのおまけ付き)

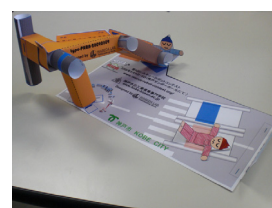
神戸市立高専

8月9日(日) 10:00~16:00

対象: 小学生以上(幼稚園以下は保護者同伴)

参加料: 当日随時受付・無料

アームが動き、簡単に作れるレスキューロボットのペーパークラフト。  
ペーパークラフトの紙くずは、紙すきによりその場でリサイクルします。



### D レスコンロボット操縦体験(2階)

レスキューロボットコンテスト実行委員会

8月9日(日) 13:00~14:00

対象: 小学生以下

当日受付(受付時間: 10:00~11:30, 抽選12:00頃)・無料

レスキューロボットコンテストに実際に出場したロボットを操縦しよう。

お兄さんお姉さんたちがやさしく教えてくれるので、初めてでも大丈夫。





## ご注意

必ずお守りください！！

- ・会場内、飲食および喫煙は厳禁！
- ・会場内、フラッシュを伴う撮影は禁止！（レスキューロボット達が誤動作します。）
- ・会場内、携帯電話やゲーム機の電源をオフ！（レスキューロボット達が誤動作します。）

飲食厳禁！



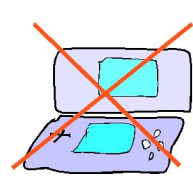
フラッシュ禁止！



携帯の電源はオフ！



ゲーム機の電源はオフ！



私は、世の中に無いモノを創る。

自動車や半導体を生産する工場 = モノ作りの現場で活躍する装置やロボットの「頭脳」を開発している産業用コンピュータ・システムの専門メーカーです。



写真提供 トヨタ自動車㈱

トヨタ自動車関連会社

**サンリツオートメーション株式会社**

〒194-0045 東京都町田市南成瀬 4-21 <http://www.sanritz.co.jp>  
TEL 042-728-6121 お問い合わせ: [info@sanritz.co.jp](mailto:info@sanritz.co.jp)  
FAX 042-729-5775 採用担当: [saiyou@sanritz.co.jp](mailto:saiyou@sanritz.co.jp)

**FUJITSU**

THE POSSIBILITIES ARE INFINITE

「晴れの国 岡山」から、  
高品質のソリューションを。

Fujitsu Okayama Systems Engineering Ltd.



**株式会社富士通岡山システムエンジニアリング**

ネットワークと  
セキュリティのことなら  
**<http://jscom.jp/>**

ネットワークセキュリティの会社です。  
**ジェイズ・コミュニケーション株式会社**



- 主催：レスキューロボットコンテスト実行委員会、兵庫県、神戸市、(株)神戸商工貿易センター、読売新聞大阪本社
- 特別共催：総務省消防庁、日本消防検定協会
- 特別協力：サンリツオートメーション(株)
- 共催：(社)計測自動制御学会システムインテグレーション部門、(社)日本ロボット学会、レスキューロボットコンテストシーズ実行委員会
- 協賛：A協賛：(株)富士通岡山システムエンジニアリング  
B協賛：(株)SGラボ、コマツ、ビー・エル・オートテック(株)  
C協賛：(株)アサンテ、アクテック(株)、オリエンタルモーター(株)、三機工業(株)、(株)ジャパンユニックス、ニッタ(株)、ヒロボー(株)、富士テクノ工業(株)、マクソンジャパン(株)、ヨドブレ(株)
- 協力：神戸からの発信ネットワーク、神戸市立青少年科学館、大阪芸術大学、神戸市立工業高等専門学校、こうべロボットスクール、はりまロボットスクールプロジェクト、NPO法人 国際レスキューシステム研究機構、NPO法人 日本レスキュー協会、NPO法人 プラス・アーツ
- 後援：近畿経済産業局、大阪府、兵庫県教育委員会、神戸市教育委員会、神戸商工会議所、(社)関西経済連合会、関西次世代ロボット推進会議、NIRO神戸ロボット研究所